

小学校プログラミング教育の手引（第二版） 章ごとの主な改訂箇所

○はじめに ～ なぜ小学校にプログラミング教育を導入するのか ～

- ・ 第二版の改訂の経緯に関する記述を追加。（P. 3）
- ・ 未来の学びコンソーシアム「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」の説明を充実。（P. 3）
- ・ 第2章においてプログラミング教育のねらいに関する説明を充実したことを受けて、図1の記述を整理。また、配色を変更。（P. 6）
- ・ 第3章において指導例を追加したことを受けて、図2の表を追記・整理。また、配色を変更。（P. 7）

○第1章 小学校プログラミング教育導入の経緯

- ・ 第2章においてプログラミング教育のねらいに関する説明を充実したことを受けて、記述を変更。（P. 9）

○第2章 小学校プログラミング教育で育む力

- ・ プログラミング教育のねらいに関する説明を充実。（P. 11）
- ・ プログラミング的思考に関する説明を補足し、脚注を追加。（P. 13）
- ・ 第3章で指導例A - ①の図「正三角形を正しくかくためのプログラム例」を変更したことを踏まえ、本文と図3を「右に120度曲がる」を「左に120度曲がる」に変更。（P. 14、15）
- ・ 教育課程内で各教科等とは別に実施する場合のプログラミング教育の評価に関する留意点を追加。（P. 21）

○第3章 プログラミングに関する学習活動の分類と指導の考え方

- ・ 第3章のタイトルを変更。（P. 22）
- ・ 図5「小学校段階のプログラミングに関する学習活動の分類（例）」を、「小学校段階のプログラミングに関する学習活動の分類」に変更。C分類の名称を「各学校の裁量により実施するもの（A、B及びD以外で、教育課程内で実施するもの）」を「教育課程内で各教科等とは別に実施するもの」に変更。（P. 22）
- ・ 未来の学びコンソーシアム「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」において、本手引の指導例に関連した実践事例等を掲載している旨を追加。（P. 23）
- ・ 指導例A - ①の図「正三角形を正しくかくためのプログラム例」「正六角形を正しくかくためのプログラム例」について、「スタート」の位置から右に向かってまっすぐ線がかかれる図に変更。（P. 25）

- ・ A分類の総合的な学習の時間の指導例を追加（A－④、A－⑤）。（P. 28～31）
- ・ B分類の社会、家庭の指導例を追加（B－②、B－③）。（P. 33～35）
- ・ C分類のねらいを明確化し、考えられる取組を整理。（P. 37）
- ・ C分類の指導例を追加（C－①）、C分類の指導例の順番を入れ替え。（P. 38～40）

○第4章 企業・団体や地域等との連携（外部の人的・物的資源の活用）の考え方や進め方

- ・ 脚注におけるICT支援員の配置数を時点更新。（P. 43）

○Q & A

- ・ C分類のねらいの明確化等を踏まえてQ1の回答を更新。（P. 47）
- ・ A～C分類の違いに関するQ2を追加。（P. 47）

○参考資料

- ・ 改版履歴の追加。（P. 55）